

第6回 闘病記フェスティバル

(今回は近鉄文化サロン上本町「上本町発 笑い de 健康」展とタイアップしての開催です)

期間:2023 年4月 29 日(土・祝)~5月1日(月)

時間:10:30~16:00(最終日は 15:00 まで)

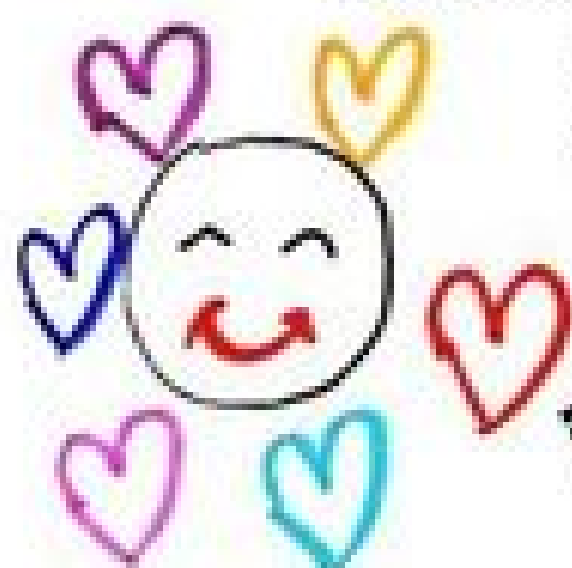
会場:近鉄百貨店上本町店 10 階・近鉄文化サロン上本町

大阪市天王寺区上本町 6-1-55 (TEL.06-6775-3545)

大阪メトロ「谷町九丁目駅」、近鉄「上本町駅」すぐ

入場無料

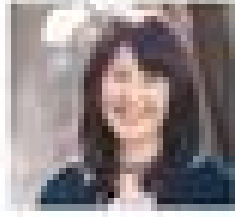
今回のテーマ:闘病を支える笑いの力



闘病についてさまざまな角度から考えるフェスティバルです。闘病記の展示、体験者のお話会、資料の配布などなど。多彩な内容で皆様のご来場をお待ちしています。

「“笑い”をテーマにした絵本の読み聞かせ」「心も体も癒されるマシュマロ・タッチ®」「なないろの会傾聴ブース」「癒しのハーブティー」「モバイルのワークショップ」など、闘病者を支える各団体による出展ブース多数! **★障がい者のアート作品を展示★**

■体験者のお話会(参加費無料 事前の参加予約は受け付けていません・当日先着順)

4/29	11:30~ 12:15		明路英雄	甲状腺がんや肝臓がんで7回の手術を経験。がんとともに52年間を生きるその姿は、多くのがん患者に勇気を与える。家族や友人、医療者との絆の大切さを常に笑顔で訴え続けている。
4/30	11:30~ 12:15		柴田敦巨	看護師として病院勤務をしていた2014年、耳下腺がん(腺様嚢胞がん)に罹患。「生きることは食べること」を実感。(株)猫舌堂設立し、全ての人に食べるよろこびを感じるきっかけ作りを提供している。
4/30	13:15~ 14:00		梶 彰子	交通事故による心原性脳塞栓を発症。後遺症として高次脳機能障害、特に重い失語症となる。しかし、人と対話する時はいつも素敵な笑顔になる。「ことばアートの会」理事。
5/1	11:30~ 12:15		北東紗輝	3歳で脳腫瘍、9歳で急性骨髄性白血病。いつも笑顔を絶やさず、辛い入院生活も出会えた仲間たちと励まし合う。今20歳を迎え、Payton's というブランドを立ち上げ運営している。
5/1	13:15~ 14:00		宮原秀彦	2016年に小脳出血し国立循環器病研究センターで手術。リハビリ後2021年コクヨ株式会社ファニチャー事業部に復職。翌年定年退職、再雇用となり新しい働き方にチャレンジ。

■お問い合わせ先

闘病記フェスティバル実行委員会

〒540-0037 大阪市中央区内平野町 1-3-7 ベルヴォア内平野 802 星湖舎内

TEL.06-6777-3410 FAX.06-6809-2403

